

令和6年度予算編成方針

我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行し、社会・経済活動の正常化により景気は緩やかな回復が続くことが期待されるものの、エネルギー・食料品価格等の物価高騰、中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。

こうした中、本市の財政状況は、令和4年度一般会計決算見込みにおける実質収支が14年連続の黒字になるとともに、財政健全化4指標は過去最高の健全度を確保した。しかしながら、老朽化した公共施設等の更新や高齢化の更なる進展による医療、介護等の社会保障経費の増嵩が将来にわたって見込まれるなど、本市が置かれている状況を踏まえると、依然として楽観視できない。

一方で、本市としては、第6次守口市総合基本計画において、「いつまでも住み続けたいまち 守口」を将来都市像に掲げる中で、子育て世帯の定住促進を図り、活気あふれるまちづくりの実現を目指している。このため、市政の推進にあたっては、「開かれた市政運営」、「未来への投資促進」、「さらなる行財政改革の推進」、「健康寿命の延伸」、「公民連携、自治体間連携、民間委託等のさらなる推進」、これら5つの基本方針を中心に据え、新たな政策を展開していくこととしている。

これら基本方針の実現に向け、行財政改革の指針として、「(仮称) 守口市行政経営プラン」の策定に着手したところである。同プランでは、市の保有する様々な経営資源を最大限に活用し、行政コストを抑えつつ、市民サービスの更なる向上を目指すという「行政経営」の視点を踏まえるとともに、果敢にチャレンジができる質の高い少数精鋭組織による効率的・効果的な行政運営の実現を目指すこととしており、令和6年度予算は行政経営プランに沿った予算編成を行うこととする。

各部局においては、一層の事業効果を発揮するため、これまで取り組んできた量的な見直しや削減による既存の改革手法に捉われることなく、自治体間連携など更なる広域化やDXの推進による効率的な行政の実現など、新たな視点に基づき、あらゆる角度から徹底した議論を尽くした予算編成を行われたい。

また、新校舎建設、下水ポンプ場更新など現時点で具体化している事業のほか、未来の守口に向けた投資に今後、多くの財源を要することが見込まれる。このため、市全体での後年度負担を意識し、事業の在り方も含め、実施手法や事業費を精査するとともに、優先度をもった計画的な事業実施が求められることに留意されたい。

各部局長においては、予算編成にあたって、5つの基本方針に十分に留意し、市が所有する「ヒト・モノ・カネ・情報」の資源を部局の枠に捉われることなく最大限活用できるようマネジメントされたい。

最後に、山積する課題を解決していく上でカギを握るのは、守口市の行政の担い手である職員一人ひとりの意思と行動であることを強く自覚し、スピード感をもって取り組むことを期待する。

市長

2025年大阪・関西万博の機運醸成について

2025年大阪・関西万博（以下「大阪・関西万博」という。）の開催まで500日（令和5年11月30日）が近づくのを前に、大阪府や府内市町村との連携、民間事業者との公民連携手法を活用し、10月～11月にかけて以下の取組を行う。

1 もうすぐ万博開幕500日前イベント（仮称）

（主催：大阪府市万博推進局）

概要

大阪・関西万博の開催500日を前に、大阪府と市町村が1970年万博の開催地である万博記念公園に集合し、大阪・関西万博や府、市町村の魅力を発信、体感できるブース出展を始め、キッチンカー、ステージイベント等を開催。

日程 令和5年10月21日（土）及び22日（日）

場所 万博記念公園 お祭り広場

2 守口公民連携博覧会 ～ 守博2023 feat. 日本の食まつり ～

（主催：日本の食まつり実行委員会 共催：守口市）

概要

大阪・関西万博に向けた機運醸成を図るとともに、これを契機として、市民・団体・企業等、多様な主体とのパートナーシップ（公民連携）の力で、魅力と活気にあふれる「いつまでも住み続けたいまち 守口」の実現を体感できるイベントを開催。

当日は、淀川舟運の活性化に向けた取組の1つとして、佐太地区緊急船着場を活用した淀川クルーズも実施。

- 遊覧船： 佐太地区緊急船着場を活用した淀川舟運の体験
- ブース出展
 - ・ 大阪・関西万博の機運醸成ブース
 - ・ 公民連携による民間事業者ブース
 - ・ 地元団体、商店街等ブース
- キッチンカー： 日本の伝統的な食文化を再確認し、大阪・関西万博に向けた意義・可能性を体感できる商品を提供
- ステージ： 大阪・関西万博のPR、地元団体（ダンス等）の出演

日程 令和5年11月12日（日）

※ 11日（土）に前日祭を開催

場所 守口市淀川河川敷運動広場（佐太地区緊急船着場前）

令和5年度

守口市おでかけ応援商品券 を実施します!!

物価高騰の影響を受けた市民に対して、消費の下支えを通じた生活安定支援を行うとともに、地元事業者に対しても、市内での消費喚起による経済的支援を目的として、市内全世帯に対して守口市独自の「守口市おでかけ応援商品券」5,000円分を配付します。また、高齢者に対しては、アフターコロナにおける健康づくりに資することを目的に、外出のさらなる契機となるよう65歳以上の世帯員が含まれる世帯には、2,500円分を上乗せした7,500円分の商品券を配付します。

65歳以上の方が含まれる世帯 封筒見本



その他の世帯 封筒見本



10月初旬頃から順次
対象者にはこの封筒が届きます!!

対象となる方

令和5年8月1日時点で守口市の住民基本台帳に記載のある全世帯。ただし、基準日時点において給付対象者の属する世帯に、昭和34年4月1日までに出生し、本市の住民基本台帳に登録されている者がいる場合は、高齢者世帯とする。

配付冊数

1世帯1冊(5,000円分)
ただし昭和34年4月1日までに出生し、守口市の住民基本台帳に登録されている者がいる場合は、高齢者世帯とする。1冊(7,500円分)

引換について

1冊 無料(5,000円分または7,500円分) ※1世帯につき1冊限りです。

引換期間

令和5年10月16日(月)～令和5年12月28日(木)

※変更となる可能性があります。最新情報はホームページをご確認ください。
※引換場所によって引換可能日や取扱いの時間、期間が異なるためご注意ください。
※引換えに関して、引換開始から1か月間(特に土・日)は混雑が予想されます。
引換期間内であればいつでも引換え可能となっておりますので、混雑を避けての引換えをお願いいたします。



専用ホームページ

利用期間

令和5年10月16日(月)～令和6年2月29日(木)



守口市おでかけ応援商品券

取扱店舗を募集しています!!

おでかけ応援商品券の取扱店舗として登録を希望される事業者は、募集内容を確認の上、申請してください。

詳しくは専用ホームページにてご確認ください。



専用ホームページ→

取扱店 参加資格

守口市内に事業所、店舗等を有する事業者

申込方法

(①または②のいずれか)

- ① 郵送またはメールにて申込
- ② 専用ホームページよりWEB申込

申込の 流れ

申請書または
WEB申込

審査

審査結果
販促物郵送

お問い合わせ先

守口市おでかけ応援商品券事務局

〒570-8666 大阪府守口市京阪本通2-5-5 守口市役所7F 会議室703

[電話]06-7777-2701 [受付時間]平日 9:00~17:30

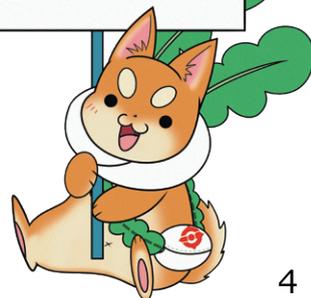
[メール]info@moriguchi-odekake.jp [ホームページ]https://moriguchi-odekake.jp/

商業施策ニーズ調査 を実施します

今後の商業施策のために、
ニーズ調査を実施します。
右記QRコードを読み込んで
いただき、ご回答ください。



みなさまのお声を
ぜひ！
お聞かせください！



社会実験「守口さんぽ vol.3」の開催について

1. 開催内容

「守口さんぽ」は、道路・公共空間などを活用したまちの魅力づくりや回遊性の向上を目的とした社会実験で、実施期間中には守口暮らしの魅力がまちじゅうに溢れる回遊型のイベントです。

2. 実施期間

10月27日(金)・28日(土) 15:00～21:00

(西口ビル前は10月28日(土))

11月24日(金)～26日(日)

西口エリア: 15:00～21:00(26日のみ20:00終了)

桜町団地 : 11:00～17:00

(西口ビル前は11月24日(金)、25日(土))

※雨天決行・荒天中止

3. 実施エリア

エリアA 京阪守口市駅西口周辺

エリアB 桜町団地周辺

エリアA 守口夜市

京阪守口市駅西口エリア

ウォークラブルな西口エリア形成のための道路活用

西口エリアは飲食店や居酒屋などが集まる、夜を楽しむエリアです。その西口エリア周辺の道路、低未利用地や空き店舗等を活用し、歩いて楽しめるエリアを形成するための社会実験です。

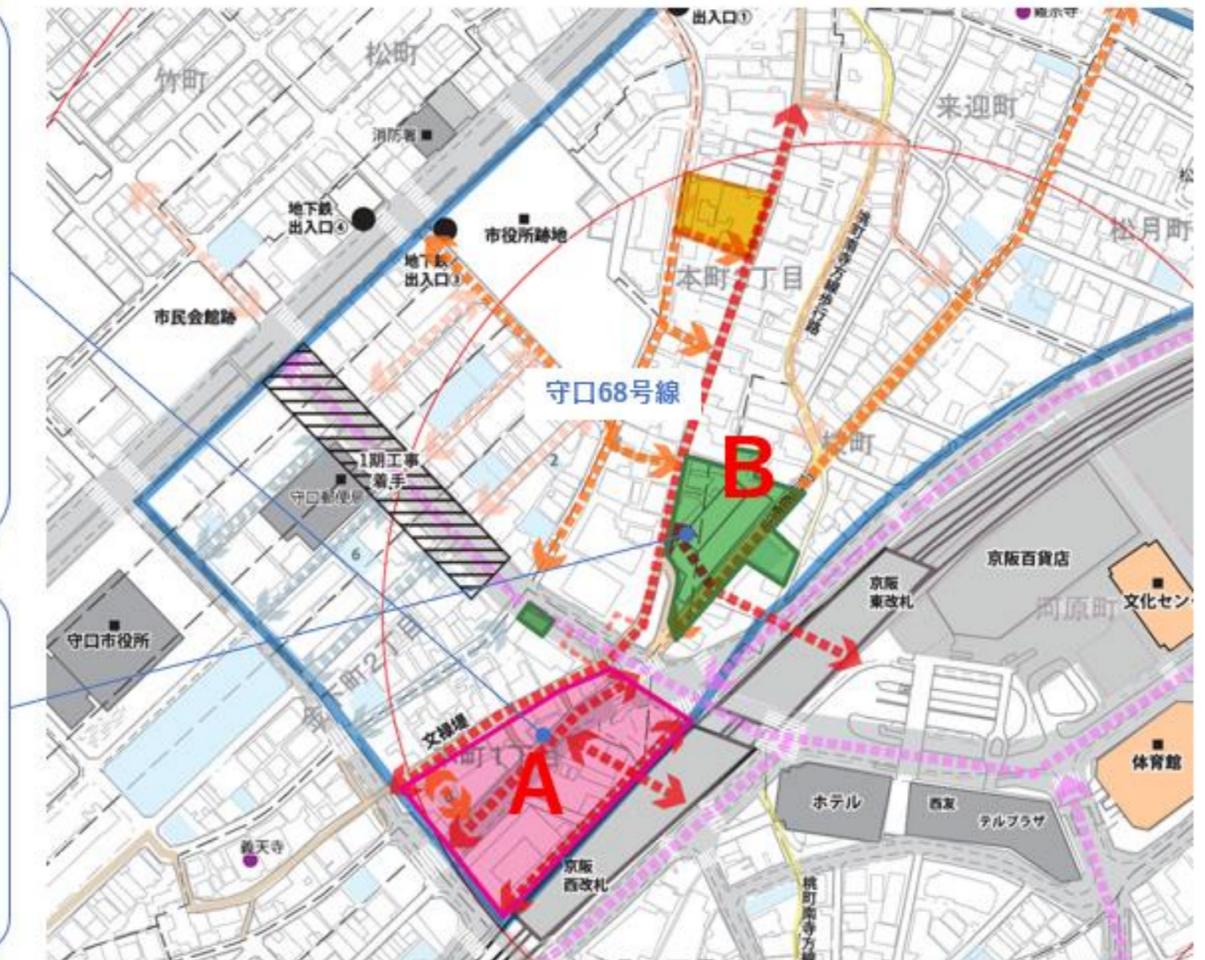
月に1度、周辺店舗との連携や出店したい事業者を集め、ナイトマーケットを実施します。西口エリア内の回遊性を高めることで、将来イメージを可視化します。また、西口のイメージを向上させ、新たな需要を呼び込むことで、今後の整備につなげます。

エリアB 守口暮らしのマーケット

桜町団地周辺

西口エリアと商店街や文禄堤へつなぐ

桜通商店街では、広場機能の導入可能性や、歩行者優先の回遊空間づくりの実験として、子育て世代が遊んで楽しめる、食・手仕事・植物・家具など「守口暮らし」の魅力を高めるマーケットを実施します。



4. 参考(昨年度の様子)

